

Shell Turbo Oil GT

シェル ターボ オイル GT

- 超高級添加タービン油 -

シェル ターボ オイル GT は、特殊精製法により製造された高級基油に酸化防止剤および、防錆剤を添加した超高級タービン油です。特に熱・酸化安定性に優れ、高粘度指数で防錆性、水分離性、放気性、消泡性に優れています。このためシェル ターボ オイル GT は、潤滑条件の厳しいガスタービンにおいて、その性能が発揮され、長期間安心してご使用いただける信頼性の高い製品です。

シェル ターボ オイル GT は、ガスタービンはもちろん蒸気タービンの潤滑油として使用されるほか、各種機械の軸受を潤滑する循環系統油としても使用されます。

シェル ターボ オイル GT の特徴

1. 熱・酸化安定性に優れています

シェル ターボ オイル GT は、特殊精製法により製造された酸化安定性に優れた高粘度指数の基油に、最適な酸化防止剤を添加しているため、非常に熱・酸化安定性に優れています。特に、コンバインドガスタービン(複合ガスタービン)等の熱的条件の厳しい軸受潤滑に最適です。又、蒸気タービン、ガスタービン等に適用した場合にもその特性は発揮され、耐用寿命の延長が期待出来ます。

2. 高粘度指数です

シェル ターボ オイル GT は、使用している基油自体が高粘度指数のため、極めて優れたせん断安定性を示します。高粘度指数油は低温時における起動をスムーズにし、一方高温時の粘度低下を抑えるため、油膜の維持が可能となり潤滑性に優れます。

3. 水分離性および抗乳化性が優れています

水分離性、抗乳化性は基油の精製度又は使用した添加剤の種類により大きく左右されます。シェル ターボ オイル GT は、高度に精製された基油に厳選された添加剤を使用しているため、優れた水分離性および、抗乳化性を有しています。

4. 放気性および消泡性が優れています

シェル ターボ オイル GT は、高度に精製された基油に厳選された消泡剤を使用することにより、放気性を損うことなく、消泡性にも優れています。

5. 防錆力が優れています

シェル ターボ オイル GT には厳選された防錆剤が添加されているため、優れた防錆能力をもち、金属表面の錆や腐食を防ぎます。

シェルターボ オイル GT 代表性状								
油種	項目	密度 (15) g/cm ³	引火点 (開放式)	流動点	色	動粘度 mm ² /s		粘度 指数
						@40	@100	
シェルターボ オイル GT 32		0.843	248	- 12.5	L0.5	32	5.9	132
シェルターボ オイル GT 46		0.846	260	- 12.5	L0.5	46	7.6	133

* 代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更される場合があります。(2016-01)

** シェルターボオイル GT46は、可燃性液体類です

シェルターボ オイル GT は、下記メーカーの規格に合格しています。

General Electric	GEK 28143b
Siemens Power Generation	TLV 9013 04 & TLV 9013 05
GEC Alsthom	NBA P50001A
Alstom Power Turbo-Systems	HTGD 90-117
Alstom/ABB	HTGD 90-117T

ターボ オイル GT の販売荷姿 : 200L ドラム 20L ペール缶
(VG46 は 200L ドラムのみ)

使用上の留意点

- ・機械および潤滑油を長持ちさせるため、新油をタンクに張り込む前に必ず装置のフラッシングを行ない、内部及び潤滑箇所を清浄にするとともに、使用中も異物が混入しないように機器のメンテナンスに充分留意してください。
- ・また、他銘柄との混合使用は油の性能低下をきたすことが考えられますのでできるだけ避け、止むを得ない場合は、時期をみて早めに一度全量交換することをおすすめします。
- ・ご使用にあたっては、事前に安全データシート(SDS)をご覧ください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合がございます。製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 下記の注意事項に従ってお取り扱いください。

取り扱い上の注意	
【安全対策】	・使用前にカタログ、SDS を入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱う際は保護具を使用すること。
【応急措置】	・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起すことがあります。 ・目に入ると炎症を起すことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起すことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
【保管】	・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。
【廃棄】	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.1. 2017.11.1